



扉は5つ。どれを開いても
工学の面白さがわかる、深さが実感できる。

	目標とする資格		将来の進路
機械システム工学科 Department of Mechanical Systems Engineering	機械の仕組みやデザインに興味がある	機械デザインコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 危険物取扱者(甲種、乙種) ● 機械設計技術者(2級、3級) ● 消防設備士(甲種) ● CAD利用技術者(1級、2級) ● 環境社会検定(eco検定) ● 情報処理活用能力検定 ● 環境計量士 ● ITパスポート ● 基本情報技術者 ● 公害防止管理者 ● ポイラー技士(1級、2級) ● 冷凍空調技士 ● 高等学校教諭1種免許(工業)
	ロボットをつくったり動かしてみたい	ロボティクスコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業機械・精密機器・工作機械等の機械関連メーカー ● 電気機器・電子機器・通信機器関連メーカー ● プラントエンジニアリング関連企業 ● コンピュータ・情報処理関連企業 ● エネルギー電気事業関連企業 ● 教員・公務員・大学院進学者
	環境にやさしい機械技術に興味がある	環境エンジニアリングコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車・自動車部品・輸送機器などの関連メーカー ● 自動車エンジニアリング関連企業 ● 自動車販売会社のセールスエンジニアおよびサービスエンジニア ● 自動車検査員・自動車損害保険アジャスター・交通事故解析士などの自動車保険関連企業 ● 教員・公務員・大学院進学者
交通機械工学科 Department of Transport Mechanical Engineering	次世代の自動車開発をしてみたい	自動車開発設計コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 2級ガソリン自動車整備士 ● 2級ジーゼル自動車整備士 ● 低圧電気取扱資格(ハイブリッド車取扱資格) ● 3次元CAD利用技術者 ● ガス溶接技能者 ● 高等学校教諭1種免許(工業)
	車をいじるのが大好き	自動車エンジニアリングコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合建設業 ● 建築設備業 ● 住宅メーカー ● リフォーム関連企業 ● 建築設計事務所 ● 建築設備設計事務所 ● 教員・公務員・大学院進学者
建築・設備工学科 Department of Architecture and Building Services Engineering	建築やインテリアをデザインしたい	建築デザインコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 1級建築士受験資格(実務経験が必要) ● 2級建築士受験資格 ● 建築施工管理技士(1・2級:実務経験が必要) ● 管工事施工管理技士(1・2級:実務経験が必要) ● CAD利用技術者 ● インテリアプランナー ● インテリアコーディネーター ● インテリア設計士 ● 照明コンサルタント ● 建築設備士 ● 消防設備士(甲種) ● 2級ボイラー技士 ● 第2種電気工事士 ● 高等学校教諭1種免許(工業)
	人や環境にやさしい建物をつくりたい	設備デザインコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合建設業 ● 建築設備業 ● 住宅メーカー ● リフォーム関連企業 ● 建築設計事務所 ● 建築設備設計事務所 ● 教員・公務員・大学院進学者
	CGやゲームソフトを自分でつくりたい	ビジュアルコンテンツコース	<ul style="list-style-type: none"> ● ゲーム制作 ● グラフィック制作 ● 広告・出版 ● コンテンツ配信 ● システム構築 ● 通信・ネットワーク ● 情報サービス ● 組込み開発 ● ソフトウェア開発 ● 制御システム ● エンジニアリング ● 教員・公務員・大学院進学者
情報ネットワーク工学科 Department of Information and Network Engineering	プログラミングやネットワークについてもっと知りたい	ソフトウェアコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本情報技術者 ● ITパスポート ● 第1種・第2種電気工事士 ● CGクリエイター検定 ● CGエンジニア検定 ● Webデザイナー検定 ● マルチメディア検定 ● Strata IT Fundamentals(compTIA) ● 高等学校教諭1種免許(工業・情報)
	オリジナルのデジタル機器を開発したい	ハードウェアコース	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭1種免許(数学・理科) ● 高等学校教諭1種免許(数学・理科) ● 技術士補 ● バイオ技術者(中級)
	数学の奥深さを知り、その可能性を追求してみたい	数学コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校・高等学校教員 ● 予備校・学習塾講師 ● 参考書出版社・教育関連企業 ● 社会福祉の事業体他
教育創造工学科 (教員養成学科) Department of Education and Creation Engineering	身の回りの不思議を科学的に証明したい	理科コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校・高等学校教員 ● 予備校・学習塾講師 ● 参考書出版社・教育関連企業 ● 社会福祉の事業体他

久留米工業大学 広報課 〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66
TEL:0942-22-2345(代表) FAX:0942-21-8770 http://www.kurume-it.ac.jp

モバイルサイトからも資料請求OK!
QRコードからアクセス



久留米工業大学 ナルホド★BOOK

学びサポート

学生生活

就職サポート

KURUME INSTITUTE
OF TECHNOLOGY

建学の精神

人間味豊かな産業人の育成



50th
ANNIVERSARY

2016年 久留米工業大学は創立50周年を迎えます。
2014年度完成予定 新棟イメージ図

01

学びサポート

基礎学力から専門知識や資格取得まで。
学生がのびのびと学び、自信を持って社会へと羽ばたけるよう
きめ細やかに指導しています。

学習に関するサポート

リメディアル教育

苦手科目も、高校で履修しなかった科目も、基礎の基礎までさかのぼってしっかりケア。

大学になり専門科目を勉強し始めてから、「高校の時にもっと勉強しておけばよかった」「あの科目を履修しておけばよかった」と感じる学生も少なくありません。そこで本学では基礎学力を補うリメディアル教育を展開。共通教育科目では学生の学習履歴や習熟度に合わせてクラス分けを実施し、より学びやすい環境を整えています。基礎からしっかり学ぶことで、専門科目を学ぶための基礎学力を育て、より効率的な学びへとすすめていきます。



ラーニングコモンズ

情報を知識に、知識をクリエイティブに変える空間。



総合的な自主学習をするための環境で、IT機器や学習スペースなどを備え、従来からある書籍の閲覧だけでなく、グループ学習や討論会などさまざまな学習形態の活用に対応する。それがラーニングコモンズです。ラーニングコモンズには教員が待機していますので、学習について分からないうちに相談ください。

気軽に質問・相談してみよう！



ものづくり実践教育

工学の分野では、「物をつくる体験」が非常に重要です。そこで、実際の「ものづくり」を体験させ、その楽しさや完成した時の達成感・充実感を感じさせ、「ものづくり」への興味を喚起するのがものづくり実践教育です。金属加工、プラスチック加工、木工加工などいろいろな物づくりを行っていますので、その中から自分が本当に面白いと思える分野を見つけ、技術や制作意欲を培ってほしいと思っています。現在は5つのプロジェクトが活動していますが、学生は

自らの手で体験し、何かを一つ完成させるたびに着実に成長していきますし、目つきも意欲的になってくるので、とても頼もしいです。機械加工プロジェクトは、今まで主に機械システム工学科が取り組んできましたが、今年からは情報ネットワーク工学科や建設・設備工学科と3学科共通で横断的な取り組みもスタート。学内での活動にとどまらず、鳥栖市のイベントに毎年作品を出展したりと活動の幅は確実に広がっています。これからますます活発になっていくものづくり実践教育に、期待してください。



松尾 重明 准教授

工学部
機械システム工学科／大学院
エネルギーシステム工学専攻

資格取得に関するサポート

資格取得支援

重要度の高い資格は、日常の講義で効率的に対策を指導。

本学では多くの資格取得を目指しますが、より必要性の高い資格に関しては、学科やコースごとに目標を掲げ、毎日の授業の中で取得をサポート。取得に必要な知識や技術を指導するとともに、経験豊かな講師陣が出題傾向を分析しています。さらに、取得した資格は卒業単位に加えることも可能です。

資格取得補助・支援金制度

グループ校を活用して資格にチャレンジ。費用面のサポートも魅力です。

本学には近隣にグループ校である「久留米工業技術専門学校」と「久留米自動車学校」があり、そこで講座や教習を受ける際には、本学学生向けの特別割引価格を設定しています。さらに、「久留米工業技術専門学校」で講座を受け、資格を取得した場合には費用の一部に補助があります。※取得資格の講習費補助は1年に1回限りです。

指定された資格を取得する時には支援金を支給。

大学指定の資格を取得した場合、支援金を支給します。現在14種類の資格を指定していますが、その他の資格でも申請して認められれば支援金を支給いたします。また不合格の場合も、若干の支援を行っています。※支援回数に制限はありませんが、同一資格は1年に1回限りです。

資格にチャレンジしやすいサポートも充実！



奨学金に関するサポート

	対象	金額	採用人数
進学支援特別奨学金	・前期推薦入試	最長4年間の授業料免除 < ①全額 ②1/4 ※2年次以降について 収入基準および取得単位数により 毎年度継続審査を実施	①5名程度 ②14名程度
女子学生進学支援奨学金	・前期推薦入試	年間授業料の1/4を最長4年間免除 ※2年次以降について 大学が定めた取得単位数を満たすこと	5名程度
特別奨学生支援	・前期一般入試	最長4年間の授業料全額免除 ※2年次以降について 学業成績により 毎年度継続審査を実施	5名程度
女子学生支援	・前期一般入試 ・センター試験利用前期入試	年間授業料の1/4を最長4年間免除 ※2年次以降について 大学が定めた取得単位数を満たすこと	前期一般／10名程度 センター利用前期／5名程度
スカラシップ(A・B)支援	・一般入試(前期・中期・後期) ・センター試験利用入試(前期・中期・後期)	入学年度のみ、下記の金額を免除 ①スカラシップA…前期授業料の全額免除 ②スカラシップB…前期授業料の半額免除	各25名程度
AO入学試験スカラシップ	・AO入試	入学年度のみ 入学会の半額および前期授業料の半額を免除	若干名

※新入生を対象とした奨学金制度の詳細は、大学ホームページ／平成27年度入学試験実施要項にてご確認ください。

新入生奨学金 (スカラシップ)以外 の奨学金制度

(1) 女子学生の方が本学の指定するアパートに入居される場合、

入居費の一部(50,000円)を補助します。

(2) 保護者の方が久留米工業大学を卒業されているご子女が入学される場合、入学金を免除します。

(3) 久留米工業大学に兄弟姉妹が同時に在学される場合、

新入生に対して入学年度の前期授業料半額相当額(210,000円)の奨学金を給付します。

※上記の(2)及び(3)の制度は、新入生奨学金(スカラシップ)制度との重複はできません。

※在学中の奨学金については、大学案内などでご確認ください。

家族に
OBや在学生は
いませんか？



02

学生生活

大学は学びの場でもあります、人間成長の場でもあります。
様々な活動を通して有意義な学生生活が送れるよう
一人一人の活動や悩みに柔軟に応えています。



クラブ・サークル

硬式野球部

本気で野球ができる環境です。



久留米工業大学の硬式野球部は九州地区大学野球連盟に所属し、専用のグラウンドで日々練習を取り組んでいます。春と秋のリーグ戦に向け、3月には富崎で春季キャンプを、8月には佐賀で夏季キャンプを実施。部員同士は礼儀をわきまえながら仲が良く、パワーフィーリングのチームワークで確実に力をつけています。

野球を通じて知識・体力・精神力を身につけ、社会に出た時にリーダーシップが發揮できる存在になることを目的として活動しています。

機械システム工学科 2年 河津大樹さん
福岡県 飯塚高等学校 出身

学生防犯ボランティア「輪導」

ボランティアで多くの事を学びます！



「輪導」は、2011年の東日本大震災の募金活動をきっかけに発足した学生防犯ボランティア団体です。久留米警察署と連携した防犯ボランティア、福岡県警から委嘱を受けたサイバー防犯ボランティアをはじめ、学内清掃活動、九州北部豪雨の災害復興支援、子どもキャンプ、町づくりのお手伝いと、幅広く活動をしています。

ボランティアは、地域や人のためにできる活動。達成感ややり甲斐を感じ、人とふれあいを通じてたくさんの事を学んでいます。

機械システム工学科 3年 足立卓也さん
福岡県 祐誠高等学校 出身

体育系サークル

硬式野球部
女子バスケットボール部
女子駅伝部
ソフトボール部
卓球部
サッカー部
剣道部
バドミントン部
男子バスケットボール部
男子バレーボール部
山岳部
自動車部

空手道部
硬式テニス部
水泳部
陸上競技部
フットサル部
二輪部
準硬式野球部



文化系サークル

重音楽部
コンピュータ研究部
知能ゲーム研究部
同好会・愛好会
自転車競技同好会
メカトロニクス研究同好会
デザイン同好会
写真愛好会
合気道愛好会
弓道愛好会
EVカートプロジェクト
準硬式野球部

その他の活動

総務委員会
体育会本部
学術文化会本部
愁華祭実行委員会
沖縄県人会
学生防犯ボランティア「輪導」
学生フォーミュラプロジェクト
学生ラリープロジェクト
折り紙プロジェクト
機械加工プロジェクト
木工プロジェクト
EVカートプロジェクト



学生相談

九州各地から学生が集まる本学では、学生の悩みや心配事に応えるために「学生なんでも相談窓口」を設置しています。初めての大学生活での疑問や日常生活で困ったことなど、学生生活を送るうえでの不安や悩みをいつでもお気軽にご相談ください。また毎週金曜日には専門のカウンセラー(臨床心理士)による「学生相談室」も開いていますので、こちらもご利用ください。

相談場所に迷ったら

学生なんでも相談窓口 学生サービス課
TEL0942-22-2345

直接
専門部署へ

- 修学・履修について クラス担任、学生サービス課
- 進路・就職について 就職担当教員、キャリアサポートセンター
- 生活、クラブ活動について クラス担任、クラブ顧問教員、学生サービス課
- 健康、メンタルについて 医務室、学生相談室
- ハラスメントについて 学内相談員、学生サービス課

[相談内容例]

- 修学・履修、進路・就職
- 日常生活・経済のこと
- セクハラ、パワハラ
- 対人関係、メンタルヘルス
- アクシデント
- その他

寮生活は
賑やかで楽しいよ！



学生寮

大学に隣接して1人部屋・2人部屋の男子専用の学生寮を完備。室料・水道光熱費・食費(2食)・雑費を含めた1か月の生活費は年間36~46万円、大学近郊のアパートや福岡市内での一人暮らしと比較しても経済的。寮では規律正しい共同生活を送るとともに、他学科や他学年との交流や寮祭などのイベントもあり、充実した学生生活の基盤を築くことができます。

久留米工業大学 学生寮 月額 30,000~40,000円 ※①

久留米工業大学 近郊アパート 月額 50,000~70,000円 ※②

福岡市内アパート 月額 60,000~80,000円 ※②

*①入寮費・室料・光熱水道費・施設管理費・食費(2食)の年間合計を毎月に換算した額

*②賃貸料に想定光熱水道費・食費を加算した概算額

久留米
工業大学
学生寮
寮内
設備備品
など

室内備品
家具類
●洗濯機(共同使用)
●電子レンジ(共同使用)
●自動販売機(飲料水・カップ麺)
●コイン式ランドリー
●机
●押入・ロッカー
●2段ベッド
●エアコン(冷暖房)

奨学金は
いろいろあるから
要チェック！



納入金

進学する上で気になるのが、保護者が負担する納入金の問題です。久留米工業大学ではそうした心配に配慮し、工業系の大学としては全国平均を大幅に下回るように配慮されています。さらに、金銭面の心配をすることなく学業に励むことができるよう、スカラシップ制度や本学オリジナルの各種奨学金も豊富に用意しています。

	1年次	2年次~
学生納入金		
入学料	220,000円	—
授業料	840,000円	840,000円
教育充実費	200,000円	200,000円
実験実習費	120,000円	120,000円
小計	1,380,000円	1,160,000円
委託徴収金		
後援会費	25,000円	25,000円
学生教育研究 災害傷害保険料	3,800円	—
小計	28,800円	25,000円
合計	1,408,800円	1,185,000円

03

就職サポート

すでに1年次から、就活を見据えた授業を展開。
本当に就職したい企業への就職率100%をめざし
一人ひとりに寄り添いながら全学で就活を支えています。

就職支援

キャリアサポートセンター 全学あげての指導体制でバックアップ。



就職サポート
も充実・安心！

求人倍率

5,887社からの求人
求人倍率28.2倍

交通費支援制度

スーツ代や、交通費、宿泊代、写真撮影料など、就職活動にはかなりの費用がかかります。そこで本学では、県内外の企業を受験する学生に往復の交通費を支給(利用回数に制限あり)。毎年80名以上の学生が利用し、就活成功につなげています。

インターンシップ

インターンシップとは、学生が企業などで実習・研修的な就業体験をする制度。自分の適性や能力について考える良い機会になり、その後の学習意欲も高まります。期間は1週間から3ヶ月程、時期は夏期・春期の休業期間に2週間程が主流です。

4年間の就職活動スケジュール

	1年次	2年次	3年次	4年次
進路相談 関係			<ul style="list-style-type: none"> ●就職・進路個人相談 ●後援会総会(就職に対する説明終了後、個人面談) ●保護者懇談会 ●卒研研究班(就職指導教員)決定 ●進路面談会 	
就職 ガイダンス 関係			<ul style="list-style-type: none"> ●就職セミナー ●就職ガイダンス ●履歴書指導※① ●模擬面接指導 ●SPI・自己表現 ●ナビ説明・登録 	
インターン シップ 関係			<ul style="list-style-type: none"> ●春期インターンシップ説明会 ●春期インターンシップ ●夏期インターンシップ説明会 ●夏期インターンシップ 	
学内 企業面談会 関係			<ul style="list-style-type: none"> ●単独企業説明会(企業指定学科) ●合同企業説明会 	

※①自己アピール・志望動機、etc

一番大事なのは学生が本当に行きたい会社に認められ、内定をもらうこと。



キャリアサポートセンター 副センター長
藤原 孝造 準教授

一人ひとりに合わせた就活をサポートします。

学生が望む企業に就職するため、また就職してからの離職率を下げるため、私たちは企業と学生の個別のマッチングに力を入れています。まず、学生自身がどんな人間なのかを知ることからはじめ、性格や要望を十分に考慮したうえで企業を選択します。通常ならそのまま企業への就職活動に入ることで、私たちは、学生自身にその企業を徹底的に研究させます。そうすれば、どんな事ができる企業なのかが見えてくるからです。自分で納得した上で就職活動をすれば、働き始めた後のギャップも少なく、離職の可能性もグンと下がります。一生携わっていく仕事なので、「とりあえず」といった曖昧な気持ちで決めるのではなく、5年後10年後を見据えて真剣に考えた上で就職してほしいと考えています。私たちの就職指導はマンツーマン。学生一人ひとりに合わせた就活のスケジュールを立て、面談し、ちゃんと内定をもらうまで責任を持って指導しています。



●就職ガイダンス(年間20回以上開催)



●学内企業面談会

就職内定状況

平成25年度の就職率
97.4%

学部の就職担当教員、卒業研究(ゼミ)担当教員、キャリアサポートセンターが一体となり、マンツーマンのきめ細やかな指導を行っています。

就業力育成教育

就職試験だけでなく、就職後のことでもカバーした実践的なカリキュラム。

就業力育成教育は、各学科の先生とキャリアサポートセンターが一体となり、本学に入学した1年次から就活を見据えた教育を行っていきます。就職に焦点をあてた「就業力育成科目」では、1年次の「就業力基礎」から3年次の「就業力実践演習」まで、カリキュラムとして系統的・組織的に組み込み、一人ひとりの就活状況を見ながら指導も行います。早くからキャリア教育を行うことで就職への関心を高め、将来を自分で考え、職業を自分で選択し、就職を自分で決定する能力を育てます。

就職は試験に合格するだけでなく、離職率を抑え、就職後にどう働いていくのかが大切であるとの思いから、就職後も実社会で活躍できる“主体性”を育てたいと考えています。

就業力育成科目のポイント



就業力が
着実に身に付くよ！



【就業力育成科目】

- | | |
|------------------|-------------|
| ■ 就業のための文章表現技術 | ■ 就業指導 II |
| ■ 就業のための社会と経済の理解 | ■ 就業力育成セミナー |
| ■ 就業のための企業と経営の理解 | ■ 就業力実践演習 |
| ■ 就業指導 I | ■ 就業力基礎 |



生涯賃金DATA

条件にもよりますが、
高卒と高専・短大卒と
大学・大学院卒では
かかる教育費以上の賃金差が
あらわれています。



注意／新規学卒から60歳まで同一企業で勤続した場合の生涯賃金。 資料／厚生労働省
退職金や年金は含まれません。
出典／労働政策研究・研修機構「ユースフル労働統計2013」

